

変更理由書

(発注担当課：下水道施設課)

1 工 事 名 : 5-1公共中新井(補)汚水管渠築造工事

2 工事場所 : 上尾市大字堤崎地内外

3 工 種 : 土木一式
(建設業法上の29分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	令和 5 年 6 月 1 日から 令和 5 年 9 月 2 2 日まで	令和 5 年 6 月 1 日から 令和 5 年 1 0 月 6 日まで
契 約 金 額 (税 込)	3 0 , 9 7 3 , 8 0 0 円	3 4 , 2 3 6 , 4 0 0 円
工 事 概 要	工事延長 L=136.6m 汚水管布設工(リブ付硬質塩化ビニル 管φ200mm) 133.0m 組立1号マンホール設置工 4箇所 発生土処理(第1～3種) 94.6m ³ 表層(t=7cm) 132.0m ²	工事延長 L=136.5m 汚水管布設工(リブ付硬質塩化ビニル 管φ200mm) 133.8m 組立1号マンホール設置工 3箇所 発生土処理(第1～3種) 0m ³ 表層(t=7cm) 295.4m ² [新規] 鏡切り 1箇所 発生土処理(第4種) 81.3m ³

5 変更理由

下記事由により、数量及び金額の変更を行う。

- 契約締結後に別工事で施工を予定している 158D 路線に接続する地権者より、土地利用計画が未定であり接続を辞退する申出があったことから、同路線の廃止に伴い No.158-1 人孔を廃止する。
また、人孔の廃止により工事延長を合わせて変更する。(汚水管布設工+0.8m、組立1号マンホールー1箇所)
- 既設 No.160-1 人孔において、内削孔した際に鋼製ケーシングが残置されていたことが判明したため、鏡切りを追加する。([新規] 鏡切り+1 箇所)
- 地下水位より下の土質が悪く、改良土プラントによる第 1～3 種建設発生土としての受け入れが困難であることから、第 4 種建設発生土として処理する。(発生土処理(第 1～3 種)ー94.6 m³、[新規] 発生土処理(第 4 種)+81.3 m³)
- 土質が悪く舗装の影響範囲が広がったため、道路管理者である北本県土整備事務所との協議により舗装復旧面積を変更する。(表層(t=7cm)+163.4 m²)
- 地下水位が高く、土質も悪いこともあり工事の進捗に大幅な遅れが生じた。
また、舗装復旧範囲においても北本県土整備事務所との協議に期間を要したことから、工期を延長する。
以上の結果、増額変更し合わせて工期を延長する。